

## 令和4年9月定例会 一般質問通告要旨

順番 2

質問議員名	水野 善栄	
質問項目	質 問 要 旨	要求答弁者
<p>1 蔵春閣の附帯施設工事の進捗状況と直営事業について。</p>	<p>東公園に移築された蔵春閣は建物本体の完成の後、いよいよ附帯施設や植栽事業がなされる運びで現在作業中とお聞きしております。今年中の作業完了で次年度開所予定の運びであるとの事ですが市民の皆様から早く内覧したい、いつ頃かとお声を頂いております。現状、附帯施設の工事が終了しなければ返答をできません。また竣工後は直営による施設管理との事ですがこれらについて質問させていただきます。</p> <p>(1) 現在の附帯施設作業の進捗状況は。</p> <p>(2) 植栽作業の進捗状況や植栽後の今後の管理の在り方について。</p> <p>(3) 竣工後の新発田市名産料理等の提供について、地元の料理組合等との協議はどう進んでいるのか。</p> <p>(4) 直営にあたり市職員の接客研修や施設運営管理についてどのような取組をされるのでしょうか。</p> <p>(5) 職員の定期異動に伴い未経験職員の配置などで施設でのサービス低下が懸念されますがどの様に対処されるお考えかお伺いします。</p>	<p>市長</p>
<p>2 オーガニックSHIBATAプロジェクトの途中経過とこれからの課題について。</p>	<p>地域農産物等ブランド化推進・輸出推進事業は令和4年の新規事業として2月定例会で議決されました新発田市の農業に対する夢あふれる事業として注目を浴びております。今年度はJAS認証の作付け面積が6ヘクタールであり、地域おこし協力隊2名の配置で秋の収穫に臨むとの事で、ニューヨークへの輸出事業を手掛ける新発田市の成功事例になると確信しております。</p> <p>今年度は梅雨明け後の異常なまでの気象状況や、有害鳥獣による農作物被害など心配が絶えない農業環境であると考えます。</p> <p>この市民が関心を寄せているオーガニック事業の推進の為、どのような取組がなされるのか市長にお伺いします。</p> <p>(1) 今年度のオーガニック米作付け水田での大雨災害の被害状況は。</p>	<p>市長</p>

<p>3 本庁北地域における大雨による冠水被害の現状と今後の対策について。</p>	<p>(2) 当初年度の有害鳥獣による被害の有無と、もし有るとしたならばその有効な対策について。</p> <p>(3) 作付け面積の拡大に向け農業従事者にどのような説明をされていくお考えでしょうか。</p> <p>去る8月3日・4日の集中豪雨で新発田以北の県内市町村で未曾有の被害が発生しました。村上市、胎内市、関川村での被災された皆様の早期の復旧と生活安定がなされますようにお祈り申し上げます。新発田市はそれほどの被害の発生ではなく市民全体の生命身体に被害がなかったことに安堵した次第です。これも日ごろからの消防団活動や自主防災組織による地域活動の賜物であり担当課の職員に感謝するものであります。</p> <p>この度、新発田市全体の被害は免れたものの特に本庁北地域の幹線道路の冠水被害の発生があり市民の生活や財産に影響を及ぼしている状況でありました。</p> <p>中田川の改修工事事業の促進も大切で有りますし、また冠水被害の対策も今迫られた新発田市の大きな課題であります。これらの件について市長にお伺いします。</p> <p>(1) 排水能力40ミリ対応での現行基準の見直しについて。</p> <p>(2) 担当課では被害箇所を認知されているでしょうが今後の冠水被害の防止対策については。</p> <p>(3) 新発田市としての災害に強いまちづくり構想とは。</p>	<p>市長</p>
---	--	-----------